



# 俳句TVミニ講座 入門編

## 第4章 俳句の応用



ここでは俳句を活用するための応用方法を学びます。

A group of four diverse students are sitting around a table in a library, engaged in a study session. They are looking at a laptop and some papers. The background shows bookshelves filled with books. The image has a semi-transparent blue overlay on the left side.

# 第4章 ～俳句の応用～

第4章では、俳句を応用するにはどんな方法があるのか説明してゆきます。

The image is a composite of two photographs. On the left, a person is shown from the chest down, wearing a light blue denim jacket over a white t-shirt and carrying a grey backpack. On the right, there is a close-up of a gold-colored alarm clock with a white face and black numbers. A dark red diagonal banner is overlaid on the left side of the image, containing white text.

俳句応用とは

「時候の挨拶」「手紙文」「タイトル」

この三つのポイントを中心に説明してゆきます。

# 第4章 ～俳句の応用～ No 1 時候の挨拶

俳句は、日本特有の分野の一つなので知らないところで日常のいたるところに自然に活用されています。

# 俳句の応用とは？

俳句を日常の生活にどのように生かしているのかということです。

言葉は日々変化しますが、変わらない日本の良さや特徴など日本語の懐かしさを思い出させてくれるのが俳句です。

## 例：結婚披露宴

春爛漫。桜の木の下で酒を酌み交わす季節が巡ってまいりました。

例えば、この例文では「春爛漫」「桜の木」など、春の季語が含まれていて、時候の挨拶の例にふさわしい挨拶文です。

## 例：閉葬の辞

以上をもちまして葬儀ならびに告別式を終了いたします。本日はお寒い中ご参列賜りありがとうございました。

例えば、このような例文では、最後に「寒い」という季語が使われています。夏の時期なら「暑い」という季語がよく使われますね。



それでは次回は～俳句の応用～より「手紙文」  
についてです。お楽しみに！

